


他の就労継続支援 A 型事業所における視察実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型・B型 ロジックラボ	事業所番号	2711800991
住 所	大阪市西区立売堀1-11-17スギタビル6F	管理者名	東 二郎
電話番号	06-6585-9813	対象年度	令和4年度

視察・見学の概要

<p><活動内容></p> <p>視察場所 ロジックラボ</p> <p>実施日程 令和4年9月21日（水） 13:00～</p> <p>参加者数 等 東（株式会社テクリオ） 住吉（株式会社リベラー） 田代（NPO法人リアン） 末藤（株式会社リアン）</p>	<p><視察の様子></p> <p>活動の様子 事業所の取り組みについてサビ管の東文恵様から説明をお聞きした。システム開発とeスポーツについての取り組みについて、また在宅での業務の方法についてどういった取り組みをなされているかについて詳しく伺う事ができた。その後質疑応答の時間を設けて頂き、実際に研修の様子を見学させて頂いた。講師と利用者様と一緒に取り組まれている所が印象深かった。</p> <p>成果物の写真</p> 
<p><目的></p> <p>他地域での事業活動見学 今後の事業活動にとってのメリット</p> <p>今後本事業所にてe-sports業務を行っていくにあたっての将来展望や、その際の外部との連携について学ぶことができた。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>A型・B型の併用による事業所にて事業展開されており、A型事業は主にシステム開発および保守・点検、B型事業はeスポーツに力を入れられている。開設の翌年から定期的に障がいのある方向けにeスポーツ大会の運営も積極的に行ったり、実際にプロのe-sports選手を講師として招いたりと普及活動を他団体と連携しながら行われていた。</p>
<p><成果></p> <p>実施した結果 今後大きくなっていく「eスポーツ」への就労に繋げていく取り組みが参考になった。</p> <p>得られた成果 SNSの活用により活動内容を外部へ周知していく事が事業としてやっていく場合は大切な事だと教えられた。</p> <p>課題点 実際にプロとしての経験があり、人に教えることができる人材確保、また日本国内におけるe-sportsの認知、普及が今後の課題だとの事だった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>視察した結果に対する意見または評価</p> <p>eスポーツ事業を行う中で、他企業との連携も必要だという事が改めて理解できた。また、事業所の代表が日本全国の障がい者e-sportsの大会、イベントに積極的に参加し、横の繋がりが出来たことが一番の成果だとの事だった。</p> <p>今後の事業強化に向けて</p> <p>SNSは情報の発信力や人の目につく頻度について利点があるので、今後事業所として外部へ情報を発信する際にSNSは非常に有効であると言える。但し、SNSは昨今問題となっている炎上、もしくは誤発信などのリスクもあるため慎重に使う必要がある。また、障がい者eスポーツ団体等の活動への参加をしていくことで、地域連携での横のつながりも形成していきたい。</p>			
連携先企業名	株式会社テクリオ	担当者名	東 文恵